

ごあいさつ



取締役頭取

中島 富雄

皆様には、日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

皆様の光銀行グループに対するご理解をより一層深めていただけますよう、本年も「大光銀行ディスクローチャー誌」を作成いたしました。本誌は、当行の経営方針や最近の業績、将来に向けたビジョン、各種業務のご案内や取組施策など幅広い項目について、できるだけ具体的にわかりやすくご紹介させていただいております。ご高覧いただければ幸いに存じます。

地域金融を取り巻く環境を展望しますと、景気は先行き不透明感がうかがえる一方、大手行のリテール強化・地方進出、ゆうちょ銀行の発足や他業種からの銀行業参入等により、競争が一層激化しております。また、昨年9月30日に金融商品取引法が施行され、金融機関に対して利用者保護と利便性の向上が強く求められております。

このような環境のもと、当行グループは地域に根ざした銀行グループとして皆様の信頼と期待にお応えしていくために、「第7次中期経営計画」（平成18年4月～平成21年3月）を充実したかたちで達成すべく努力しております。

なお、おかげさまで本年2月25日に東京証券取引所市場第二部に上場し、将来を展望した新たな一歩を踏み出すことができました。

これからも、お客様にご満足いただける商品・サービスの提供に努めますとともに、地域金融機関としての機能をさらに強化し、地域経済をしっかりとサポートさせていただく所存でございます。

何とぞ、今後とも皆様方の変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成20年7月